TOSHIBA
Leading Innovation >>>

# 東芝蛍光灯器具取扱説明書

保管用

- このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝蛍光灯器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様は、お読みになったあとも必ず保存してください。

**お客様へ**
- 天井に引掛けシーリングボディがついていない場合は電気工事店に取り付けを依頼してください。
- 配線器具等の工事に関しては、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。
- 引掛けシーリングボディが天井に工事されていれば器具はそのまま取り付けられます。

**工事店様へ**
- 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## ■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しております。

## ■工事店様・お客様へ　器具取り付けの際のご注意

**⚠ 警告**　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災の原因となります。
- この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面、弱い天井面等に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。

取り付け

- 器具を分解や改造したり部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災の原因となります。

改造

**⚠ 注意**　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

電源電圧

- この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。

湿度

- 暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災の原因となります。(この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。)

温度

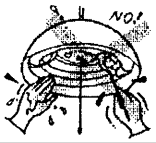
## ■お客様へ　使用上のご注意

**⚠ 警告**　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

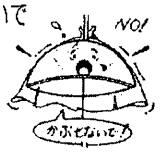
- ランプ交換やお手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

- 器具を濡れた手で触ったり、器具の隙間や放熱穴等に金属物等を差し込まないでください。感電、火災の原因となります。




- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして使用しないでください。火災の原因となります。



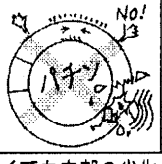

可燃物

**⚠ 注意**　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

- ランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因となります。




- スイッチ引きひもを器具やランプにからませないでください。また、引きひもを強く引いたり、はじいたりしないでください。ランプ、器具の破損、落下の原因となります。

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
  ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105－1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

- この照明器具を使用中、近くでテレビやラジオを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。

- 調光器(当社商品名コントルクスなど)による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具やランプが短寿命となります。

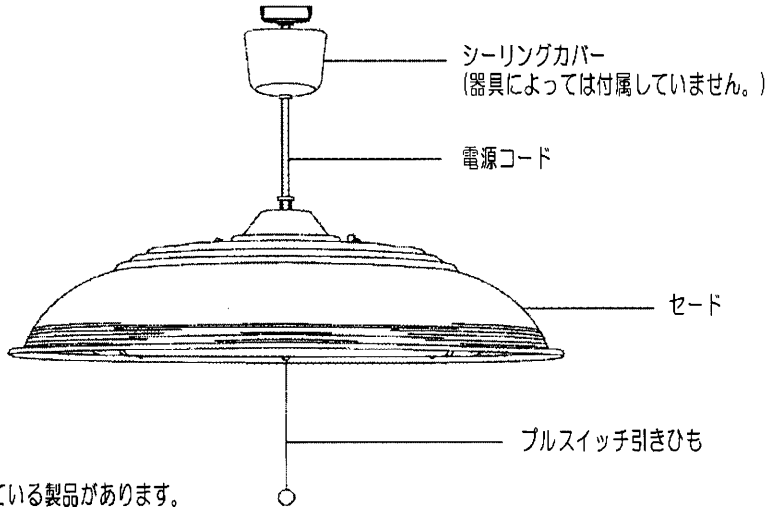


003882J

## ■各部のなまえ　● この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますのでお求めの器具と姿図が違っている場合があります。

**ネオスリムV**
**インバーター**

| ランプ寿命について |
| --- |
| ● 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかにすべてのランプを交換してください。 |




● 器具により枠に天然素材、手作り品を使用している製品があります。
天然素材、手作り品の為、カタログと色が多少異なる場合や形状にバラツキが発生する場合があります。

## ■器具を取り付ける前に……まず確認してください

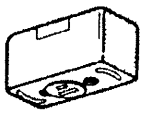
### ● 引掛けシーリングボディを確認してください。

■ 1. 器具を取り付ける天井面に下図のような引掛けシーリングボディが取り付けられているか確認してください。

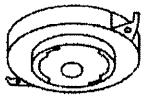
| ⚠ 警告 | この器具は、下図以外の引掛けシーリングボディには取り付けないでください。落下の原因となります。 |
| --- | --- |

高荷重 ・ 耐熱形
引掛けシーリング

埋込引掛けシーリング


角型引掛けシーリング

丸型引掛けシーリング


埋込高荷重・耐熱形
引掛けシーリング

2. 引掛けシーリングボディがグラグラしないか、また、欠けたりヒビが入ったりしてないか確認してください。

3. グラグラするようであれば、シーリングボディを取り付けているネジをしっかり締めこんでください。

---

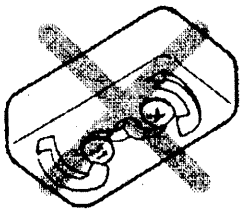
■ 引掛けシーリングボディが取り付いていない場合は、引掛けシーリングボディの取り付けを電気工事店に依頼してください。
**※配線器具等の工事に関しては、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。**

■ 引掛けシーリングボディは、天井内に補強材のある位置に取り付けてください。

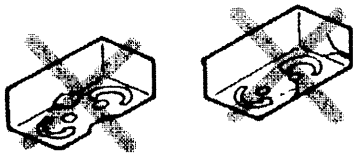
---

取り付けができない引掛シーリングボディの例 ……誤って取り付けると落下の原因となります。

● 電源端子露出形引掛シーリング

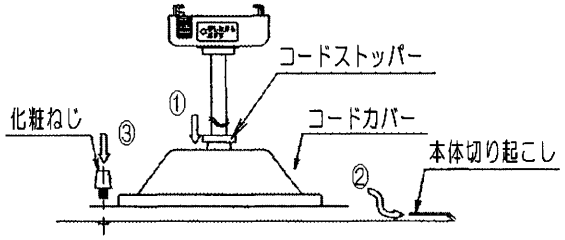


● 破損している引掛シーリング



## 1.コードカバー取付方法(コードカバー分離梱包タイプのみ)

①コードストッパーを押し下げながら電源コードを引き出し、
コードスカバーを本体まで下げる。
②コードカバー先端を本体の切り起こしに差し込みます。
③落下防止のため化粧ねじでコードカバーを本体に確実に締め付けてください。

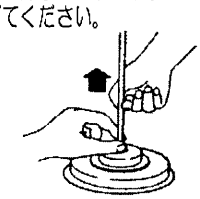



## 2.コード長さの調節方法

● 器具の高さを定め、コードの長さを調節してください。

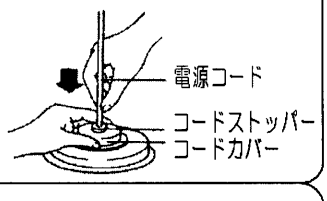
**長くするとき**

コードストッパーを押し下げながら電源コードを引き出し、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げてください。



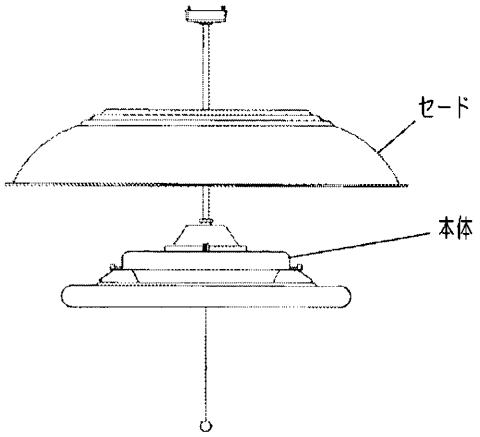
**短くするとき**

電源コードをコードカバー内に押し込んで、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げてください。




## 3.セードの取り付け方法

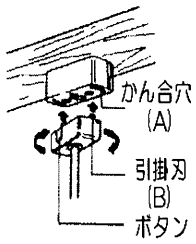
● 電源コードを下図のようにセード中央の穴に通し、
セードを本体にのせてください。




## 4.器具の取付・取りはずし方法

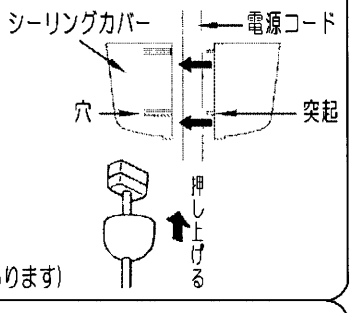
**取付方法**

● 引掛けシーリングボディのかん合穴(A)に引掛刃(B)を挿入し、止まるまで右方向に回してください。器具の取り付けと同時に電気的にも接続されます。




**取りはずし方法**

● ボタンを押し、そのまま左方向へまわしてください。

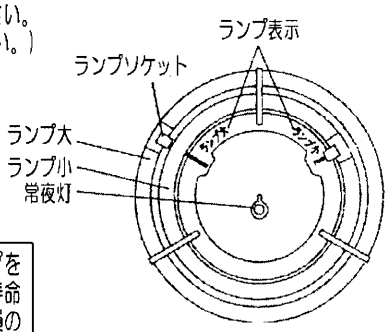



**シーリングカバーの取付方法**

● シーリングカバーを電源コードの中心に合わせて、突起を穴に押し込んでください。
● シーリングカバーを押し上げて天井に密着させてください。
(シーリングカバーのない器具もあります)

## ランプ交換について

● 反射板のランプ表示にしたがってランプを取り付けてください。
(必ず電源を切ってください。)



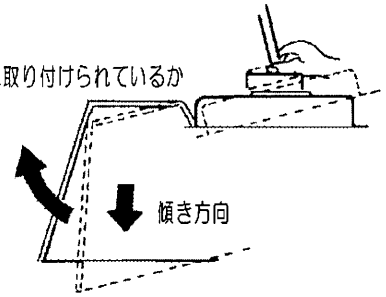

器具を下から見た状態

まちがったワットのランプを取り付けると、ランプの寿命が短くなったり、過熱焼損の原因になります。

※ランプを取りはずす際は、ランプ大からはずしてください。
ランプを取り付ける際は、ランプ小から取り付けてください。

## 万一器具が傾いた場合

● ランプの位置が本体の中央に取り付けられているか確認してください。
● コードストッパー部分の電源コードを傾き側に上に上げるように曲げることにより調整できます。




# ■器具の使いかた

1.ランプがソケットに確実に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいると点灯しません。
2.プルスイッチ引きひもを引きますと下図の順序で切り替えられます。
プルスイッチ引きひもはゆっくり引いてください。

全光点灯(100%) → 調光点灯(約70%) → 常夜灯点灯 → 消灯

**※正しい性能を維持するため、蛍光ランプを必ず2本取り付けてご使用ください。**

## ■故障ではありません

- 冬場など、周囲温度が低い時、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ピシ・ピシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具が調光点灯状態で点灯する際には、いったん全光点灯になった後、調光点灯となります。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約8～10年です。
- 電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で一度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。

## ■ランプ寿命について

- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかにすべてのランプを交換してください。

## ■お手入れのしかた

- 常に明るく安全に正しく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れ(ホコリや虫など)は、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。
- 木や布セードのホコリは、ハケやブラシで落としてください。

(ご注意) ■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。

■器具により天然素材の和紙を使用している製品があります。シワ・タルミがある場合はそのままご使用ください。和紙がへこんだ場合は、その部分に霧状の水をかけてください。乾燥することによって復元します。

| ⚠ 注意 | ● ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 |
|---|---|

## ■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。
  ランプ交換の際は、適合ランプ(東芝蛍光ランプ・ネオスリム)をご指定ください。

## ■仕様

| 器　具 | 定格電源電圧 | 電源周波数 | 消費電力(器具) | 適　合　ラ　ン　プ |
|---|---|---|---|---|
| 86W形 | AC100V | 50/60Hz共用 | 82W | FHC27　FHC34　常夜灯100V5W |

**修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は**

**お買い上げの販売店へご相談ください。**

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

**東芝ライテック照明ご相談センター**

**0120-66-1048** (通話料：無料)
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)
FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

## ■お客様メモ

購入年月日　　年　　月　　日

| 器具形名 | |
|---|---|

東芝ライテック株式会社　照明器具事業部　〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1　TEL(046)862-2103 FAX(046)861-8776